



## Zoom ミーティングを安全に実施するための 10 の方法

ビデオ会議を安全でセキュアな状態で実施いただくために知っておいていただきたいこと

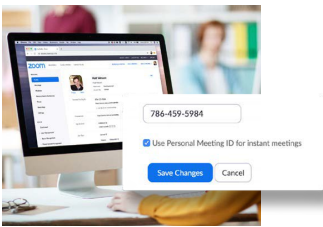
### セキュリティのヒント1 待機室をオンにする

ミーティングを安全に実施する方法の一つが、Zoom の待機室機能をオンにすることです。教育関係者など、一部のユーザーには、この機能がデフォルトでオンになっています。この機能を使用すると、ミーティング参加者は待機室に一旦入り、ミーティング主催者が、個々のミーティング参加者を確認した上で、参加を許可することができます。



### セキュリティのヒント2 パーソナルミーティングIDは公開ミーティングで使わない

パーソナルミーティング ID (PMI) は、単発でミーティングを開始するとき利用できるミーティング ID です。パーソナルミーティング ID は、自分で変更しない限り変更されることはありませんので、相手があなたに連絡を取る必要がある場合に非常に便利です。しかし、公開ミーティングの場合は、都度生成されたミーティング ID を使用して新しいミーティングをスケジュールするようにしてください。そうすることで、招待された参加者だけがミーティングへの参加方法を受け取り、参加することができます。



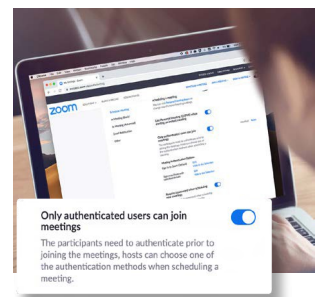
### セキュリティのヒント3 セキュリティメニューを活用する

Zoom では、ミーティング内のメニューにあるボタンの 1 つに、重要なセキュリティオプションを配置しました。このメニューでは、ミーティングのロックや、新規参加者の参加を防ぐことができます。また、待機室を有効にして、新規参加者の管理をしたり、個人やすべての参加者の画面共有やチャットの権限をコントロールしたりすることもできます。



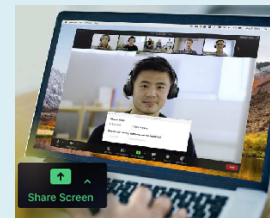
### セキュリティのヒント4 登録済ユーザーまたはドメイン認証されたユーザーのみ参加許可する

ミーティングをスケジュールする際に、参加者にメールアドレス、名前、カスタム質問などを登録してもらった設定をすることができます。また、バナーやロゴを使って登録ページをカスタマイズすることもできます。Zoom は、参加者を Zoom にログインしている人に制限し、また、メールアドレスが特定のドメインを使用している Zoom ユーザーのみに制限することもできます。



## セキュリティのヒント5 画面共有をコントロールする

ミーティング内で、参加者が画面を共有できるようにすることは、共同作業には最適な方法ですが、大規模なミーティング中には、不必要な中断が発生する可能性があります。Zoomでは、ミーティングに参加している参加者も画面を共有できるようにするか、ホストだけが共有できるようにするか設定することができます。この機能のオン/オフは、画面共有メニューやセキュリティメニューから簡単に切り替えることができます。

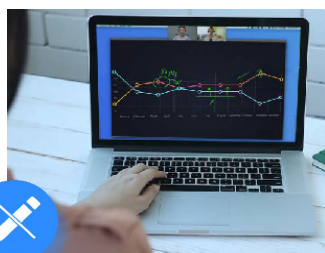
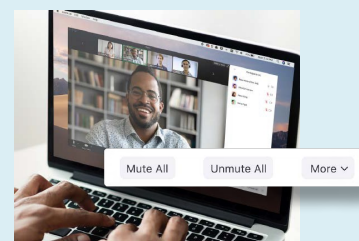


## セキュリティのヒント6 プライベートチャットを無効にする

ミーティング中のチャット機能は、参加者からの質問を受けたりできるコラボレーション機能となりますが、ときに気が散ったり、非生産的になったりすることがあります。そのような場合、Zoomでは、ミーティング中のチャットを無効にすることもできます。

## セキュリティのヒント7 参加者をミュートする

誰かがミュートするのを忘れて、マイクがバックグラウンドノイズを拾ってミーティングが中断されたりすることがあります。Zoomでは、ボタン1つで参加者全員をミュートにすることで、この問題を解決できます。さらにセキュリティを強化するために、参加者が自分でミュート解除できる機能を無効にすることもできます。ミーティングを再びインタラクティブなものにしたいときに、「すべての参加者のミュートを解除」ボタンを押すか、参加者のミュートを解除することができます。

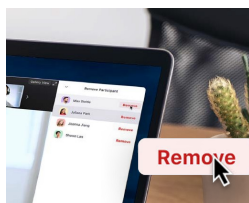
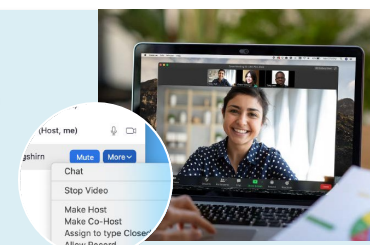


## セキュリティのヒント8 注釈機能を無効にする

画面共有やミーティング中のチャット時など、注釈機能は素晴らしいツールになりますが、必要でないときは、いたずらの機会にもなりえます。Zoomでは、不要な注釈を避けるために、ミーティングの主催者は、画面共有中、参加者全員が注釈できないように設定することができます。この機能は、ミーティング全体に対して注釈機能を無効にすることも、一時的に無効にすることもできます。

## セキュリティのヒント9 共同ホストの設定

ミーティング中、ミーティングの実施、参加者の管理に協力が必要な場合は、信頼できるミーティング参加者を共同ホストに昇格させることで、ミーティングの開催者自身と同じ権限と制御機能を共同ホストにも付与することができます。



## セキュリティのヒント10 参加者の削除

上記のヒントに沿って設定していけば、不要な参加者がミーティングに参加してこないと思いますが、もし、ミーティング開始後に、参加者をミーティングから退場させる必要がある場合は、削除することができます。また、一度削除された参加者の再参加を許可しないように選択することもできます。